

令和4年度 大東小学校関係者評価書

4段階評価 「4」～期待以上 「3」～ほぼ期待どおり 「2」～やや期待を下回る 「1」～改善を要する

観点	重点目標	評価指標（目指す児童像）	方策・手立て	自己評価		学校関係者評価				
				学校	総合	評価	コメント			
知に 関する 内容	1 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。	意欲的に授業に参加する児童 <アンケート> 算数の単元テストにおいて平均到達率80%以上の児童 <評価テスト>	○ 児童に興味・関心をもたせる工夫をするとともに、習熟や補充の時間を確保することで基礎的・基本的な学習内容を確実に身に付けさせる。 ・ICT機器の活用 ・補充授業の実施 ・TTによる個別指導の工夫 ・分析に基づく指導の重点化 ・学習指導要領に基づく学習指導の改善	3	3	3	感染症拡大の期間は、授業スタイルを変更せざるを得なかった。タブレットPCを活用して、協働学習を行うなど授業の幅も広がったのではないかと。今後も習熟等も含めて、うまくICTを活用してほしい。			
	2 望ましい学習習慣の定着を図る。 ※ 学びの約束の徹底 ※ 評価方法は全てアンケート	授業の準備をきちんとし、チャイム黙想をする児童 話を聞くときは、立腰の姿勢で静かに最後まで聞く児童 質問には、はっきりと返事や反応を返す児童 ノートを素早くていねいに書く児童 印を付けたり、図や絵を描いたりして、問題を正しく理解する児童 粘り強く考え、自分の考えを文字・放字・図や絵などでしっかり残す児童	○ 生徒指導を意識した学びの約束の徹底及びB・B・Tの充実を図るとともに、家庭と連携した学習指導を推進することで、望ましい学習習慣や態度を身に付けさせる。 ・「学びの約束」の意識付けを図る工夫（振り返りの時間の設定等） ・B・B・Tの継続的な取組とより効果を上げるための工夫 ・家庭と連携した学習指導の推進（宿題の出し方の工夫、忘れ物ゼロ作戦等） ・家庭と連携した学習習慣の定着（「くすのき」の活用、家庭学習の手引きの活用等）	3 2 2 3 2 3				3	3	「大東小学びの約束」は全体としてよく理解はできている。姿勢については、保育園・小学校の課題である。「ノートを素早く丁寧に」は難しいことだが、それに近づけてほしい。 家庭学習については、学年の実態に応じて工夫して取り組んでいる。家庭との連携を図り、充実を図ってほしい。
	3 読書活動の充実を図る。	目標冊数を読む児童（低…100冊 中…80冊 高…60冊）<記録>	○ 積極的に本に親しませる工夫を行うとともに、家庭と連携した読書指導を推進することで、望ましい言語環境と読書習慣を身に付けさせる。 ・読書への興味・関心を高める工夫 ・学校図書館の利用促進を図る工夫 ・朝の時間や昼休みの効果的な運用 ・家読（うちどく）の推進	3						

観点	重点目標	評価指標（目指す児童像）	方策・手立て	自己評価		学校関係者評価				
				学校	総合	評価	コメント			
徳に 関する 内容	1 希望とやる気が育つための教育活動の推進と支援体制の構築を図る。	自分のことを好きな児童 <アンケート> 当番や委員会の仕事を主体的にする児童 <アンケート> 将来の夢をもっている児童 <アンケート>	○ 生徒指導の三機能を生かした教育活動及びキャリア教育を児童の発達段階に応じて系統的に推進する。 ・生徒指導の三機能（自己存在感、共感的な人間関係、自己決定の場）を生かした教育活動と児童の発達段階に応じた具体的な指導の推進 ・児童の主体性を生かした特別活動（特に係活動や委員会活動）の工夫 ・キャリアパスポート等、中・高との連携を図ったキャリア教育の推進 ・「地域の素材や人材」を活用した授業実践	3 3 3	3	3	今年度も月の重点目標と委員会活動を結び付け、児童の主体性、積極性を伸ばそうとしている。 児童があこがれをもてるような地域の人材を活用した授業を積極的に行い、児童のキャリア教育に生かすことができている。「自分のことが好きな児童」のアンケート結果が気になる。			
	2 規範意識を高め、礼儀と感謝を大切にする心と態度の育成を図る	かかとをそろえ、靴を並べる児童<アンケート> 廊下の右側を歩く児童<アンケート> 無言で掃除をする児童<アンケート> 自分ら進んであいさつをする児童<アンケート> 「さん」をつけて名前を呼ぶ児童<アンケート>	○ 教職員が率先して模範を示すとともに、教職員間の共通理解に基づく共通指導を通して、規範意識の醸成に努める。 ・教職員の率先垂範と教児同行 ・廊下歩行や無言清掃などのルールに関する共通指導の徹底 ・靴並べやあいさつ、言葉遣い（呼び方）などのマナーに関する共通指導の徹底	4 4 4 2 3				3	3	毎月生徒指導だよりを発行し、生徒指導上の諸問題について、家庭とも連携して取り組むことができている。また、毎月の重点指導事項として、あいさつや右側歩行などに取り組んでいる。
	3 互いに認め高め合うことのできる児童の育成を図る。	誰とでも同じように仲良くする児童<アンケート> いじめ（意地悪や悪口等を含む）をしない児童<アンケート>	○ 人権意識やソーシャルスキルを高める教育活動の工夫を行うとともに、いじめの防止等のための対策を推進する。 ・人権感覚を育てる授業作りの工夫 ・インクルーシブ及び特別支援教育の推進 ・いじめ防止の体制作り ・命を大切にする教育の推進	3 2						

観点	重点目標	評価指標（目指す児童像）	方策・手立て	自己評価		学校関係者評価					
				学校	総合	評価	コメント				
体 に 関 す る 内 容	1 時を意識し基本的な生活習慣を身に付けた児童の育成を図る。	早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて登校する児童 ＜アンケート＞	○ 「早寝・早起き・朝ごはん」と「正しいメディアとの接し方」を推進し、基本的な生活習慣及び望ましい食習慣の定着に努める。 ・家庭や地域と連携した取組 ・ノーマディアデーの推進 ・弁当の日や給食感謝週間、栄養教諭を活用した食育の推進 ・参観日や学校保健委員会の効果的な活用	3	3	3	小中学校の永遠の課題である。食えること＝生きること。食への意識を身につけたい。本年度、ノーマディアデーは家誌にも取り組み始めている。さらに呼びかけを続けてほしい。				
		ノーマディアの日に取り組む児童＜アンケート＞		3							
		弁当の日に取り組む児童＜記録＞		3							
	2 学年や個に応じた体力づくりの推進を図る。	体育の時間に一生懸命運動する児童＜アンケート＞	○ （コロナ禍における）体育科授業及び体力向上プランに基づく取組の充実を図るとともに、日常的な外遊びや季節に合った運動等を通して運動習慣の定着に努める。 ・運動時間の確保と内容の充実 ・体力テストの結果を生かした取組 ・外遊びの奨励と季節に合った運動（持久走、縄跳び等）の充実 ・「1Kウォーク」の推進と児童への働きかけの工夫	4	3			3	体を動かすことが好きな児童は多く、積極的に運動に取り組んでいる。熱中症予防の観点から、昼休みの外遊びが制限されることがあったが、業間を設定し、涼しい時間帯の外遊びを推奨した工夫はよい。児童の体力低下につながらないように、歩いて登校など、積極的に声をかけてほしい。		
		体力向上のための運動に積極的に取り組む児童＜アンケート＞		3							
		晴れた日は歩いて登校する児童＜アンケート＞		3							
	3 日常的な保健・安全指導の充実を図る。	毎日元気に登校する児童＜欠席者数調査＞	○ 健康観察や健康診断、安全点検等の結果に基づく具体的な指導を徹底するとともに、学級活動や保健の授業における養護教諭等との連携を推進する。 ・具体的な指導と徹底（PTAと連携した対応や周知方法の工夫等） ・新型コロナウイルス等の感染症予防の徹底 ・性に関する指導やがん教育、薬物乱用防止教室等の意図的計画的な実施 ・危機管理体制の確立	3	3					3	感染症予防については、学校全体でくり返し指導している。毎日の欠席や検温などについて、家庭に理解をいただきながら、スマートフォンで体温等を報告できるようにするなど工夫して取り組んでいる。体力づくりが元気に登校するという事にもつながっている。
		自分の体のことを知り、悪いところを進んで治療する児童＜むし歯治療率＞		3							
		けがをせず、安全に気をつけて学校生活を送る児童＜保健室利用状況＞		3							

観点	重点目標	評価指標（目指す児童像）	方策・手立て	自己評価		学校関係者評価					
				学校	総合	評価	コメント				
教 育 環 境 に 関 す る 内 容	1 小中高一貫教育、保小小（大東中央保育園・大東小・大平小）連携の推進を図る。	近隣の保育園や小学校と連携して教育活動に取り組む学校 ＜アンケート＞	○ 中央保育園、大平小学校との合同研修や集合学習等の充実に努めるとともに、「くしま学」の取組を中心とした串間中学校、福島高等学校との連携を推進する。 ・研修や連絡会等の実施と内容の充実 ・合同体験学習、集合学習等の実施と充実 ・「くしま学」の実践、充実	3	3	3	コロナ禍で会議等の実施が難しい面があったが、日常の連絡や授業等協力することができている。来年度は、もっと自由に訪問したり、研修したりできるとよい。保育園との情報共有をしていきたい。				
		市内の中学校、高等学校と連携して串間の人づくりに取り組む学校 ＜アンケート＞		3							
		地域と連携して教育活動に取り組む学校 ＜アンケート＞		3							
	2 地域学校協働活動の推進を図る。	地域に貢献する学校 ＜アンケート＞	○ 地域の物的・人的教育資源の効果的な活用を図るとともに、地域全体で児童の学びや成長を支える風土づくりに努める。 ・地域連携担当の配置と地域人材の活用推進 ・地域行事への参加促進と児童によるあいさつ運動やボランティア活動の実施	3	2			3	地域の行事に参加できている。授業づくりについては、地域人材の活用、施設の見学等、いろいろとご協力いただいている。		
		地域から信頼される学校 ＜アンケート＞		2							
		前年度の学校評価を生かす学校＜教育課程＞		3							
	3 開かれた学校づくりの推進を図る。	積極的に情報発信をする学校＜アンケート＞	○ 学校評価や働き方改革の趣旨を教育課程の編成やカリキュラムマネジメントに生かすとともに、ホームページや学校だより、オープンスクール等による積極的な情報発信に努める。 ・学校評価を生かした教育課程の改善とカリキュラムマネジメントの工夫 ・働き方改革の趣旨を生かした教育課程の工夫・改善 ・ホームページや学校だより等による積極的な情報発信 ・オープンスクールの計画的な実施 ○ 職員研修の充実や服務規律の徹底等を通して教職員の資質向上に努め、地域から信頼される学校を目指す。 ・授業研究を核とした研修の充実 ・コンプライアンス研修の実施と充実	3	3					3	月1回程度はメディアで取り上げられており、素晴らしい。学校参観日やオープンスクールも計画的に実施し、開かれた学校づくりに向けて取り組んでいる。職員の資質向上に向けて特にICTの活用について研修を行っている。コンプライアンス順守も含めて、地域からの信頼を得られるように、今後も努力を続けてほしい。
		地域から信頼される学校 ＜アンケート＞		3							
		地域から信頼される学校 ＜アンケート＞		3							